

山岳部における利用のあり方検討状況について

環境省九州地方環境事務所

1. 平成29年度開催結果概要 ※昨年度第2回委員会で報告済

国立公園・世界遺産の山岳部の自然環境を適切に保全し、山岳部利用者には屋久島らしい質の高い自然体験を提供することを目指して、適正利用のビジョンを定め、利用ゾーニングに基づく施設の整備や利用者管理方策、サービス等を検討するための「屋久島世界自然遺産・国立公園の山岳部における利用のあり方検討会」をH28に設置。

平成29年度は検討会を4回開催、現地踏査を3ルート実施し、平成28年度整理した「ビジョン検討にあたっての主な論点」について議論しながら「屋久島世界自然遺産・国立公園の山岳部適正利用ビジョン（素案）」をとりまとめた。

(1) 参加者 五十音順、敬称略

- | | |
|----------|---|
| 【検討委員】 | 柴崎茂光（国立歴史民俗博物館准教授）
土屋俊幸（東京農工大学大学院教授） ※座長
吉田正人（筑波大学大学院教授） |
| 【関係機関】 | 林野庁九州森林管理局
鹿児島県
鹿児島県教育委員会
屋久島警察署（欠）
屋久島町
公益財団法人屋久島環境文化財団
屋久島町議会
屋久島町区長連絡協議会
公益社団法人屋久島観光協会
屋久島山岳ガイド連盟
屋久島レクリエーションの森保護管理協議会
宮之浦岳岳参り伝承会
環境省九州地方環境事務所 |
| 【オブザーバー】 | 屋久島世界遺産科学委員会委員 |

2. 平成 30 年度の取組

今年度は「屋久島世界自然遺産・国立公園の山岳部における利用のあり方検討会」を4回開催予定。前年度のビジョン案を決定するとともに、そのビジョンを念頭に、主に適正利用のためのゾーン設定、ゾーンごとの管理目標・方針を検討予定。

第1回：7月31日（月）午前 検討会

第2回：10月9日（火）午前 検討会

第3回：11月12日（火）午前 検討会

第4回：1月14日（月祝）午前 検討会

